

「先生、育てませんか？」

～ コーチング学ゼミ“はなまる学舎”の今後の展望 ～

「先生育てませんか？」と地域の方々に謳い、地域の子どもさんたちに学習（主に宿題など）のお手伝いや運動あそびを通して、様々な運動感覚を身に付けさせる教室を開催してきました。この活動は、地域の方々と一緒になって、「近い将来、先生になる学生を育てる活動」として位置付けたモノであり、本研究室の学生と地域の子どもさん、保護者の皆さんで協力しながら学んで進む、大変充実した本研究室の目玉となる活動でありました。しかし、ここ数年では、新型コロナウイルスの影響により、なかなかうまく活動することができませんでした。この事を受けて、私たちは現在、新しい“かたち”のはなまる学舎を展開する事ができないか、模索しています。何かを生み出す作業は容易なことではありませんが、地域の皆さまと一緒に学び、双方にとって充実した生活を送る事ができるようなものをご提供できるように学生と一緒に考えています。その一環として、本学と連携協定を結んでいる三重県立みえこどもの城で行われた、「出張はなまる学舎 in みえこどもの城」では、久しぶりにたくさんの地域の子どもたちの笑顔に触れることができました。

いずれにしても、本研究室の活動は、学生が主体に行うものです。「やりたい事」は、学生の皆さんが自ら模索し、「できない事・困難な事」が発生してもそれらを克服し、できるようにしていく活動こそが、はなまる学舎の本質だと思っています。

さて、今年度はどんな活動が生み出されていくのでしょうか。はなまる学舎を一番近くで見守ってきた指導教員として、ワクワクがとまりません。今後も、皇學館大学のはなまる学舎から目が離せない！！



初代はなまる学舎のポスター



出張はなまる学舎のポスター